

クラリスロマイシンドライシロップ10%小児用「タイヨー」

〈換算表〉 投与量はドライシロップとしての量(g)を示す

〔通常の場合〕

年齢目安 (才)	体重 (kg)	1回投与量(g)		1日投与量 (g)
		1日2回 の場合	1日3回 の場合	
6ヶ月	8	0.40 ~ 0.60	0.27 ~ 0.40	0.80 ~ 1.20
	9	0.45 ~ 0.68	0.30 ~ 0.45	0.90 ~ 1.35
1	10	0.50 ~ 0.75	0.33 ~ 0.50	1.00 ~ 1.50
	11	0.55 ~ 0.83	0.37 ~ 0.55	1.10 ~ 1.65
2	12	0.60 ~ 0.90	0.40 ~ 0.60	1.20 ~ 1.80
	13	0.65 ~ 0.98	0.43 ~ 0.65	1.30 ~ 1.95
3	14	0.70 ~ 1.05	0.47 ~ 0.70	1.40 ~ 2.10
	15	0.75 ~ 1.13	0.50 ~ 0.75	1.50 ~ 2.25
4	16	0.80 ~ 1.20	0.53 ~ 0.80	1.60 ~ 2.40
	17	0.85 ~ 1.28	0.57 ~ 0.85	1.70 ~ 2.55
5	18	0.90 ~ 1.35	0.60 ~ 0.90	1.80 ~ 2.70
	19	0.95 ~ 1.43	0.63 ~ 0.95	1.90 ~ 2.85
6	20	1.00 ~ 1.50	0.67 ~ 1.00	2.00 ~ 3.00
	21	1.05 ~ 1.58	0.70 ~ 1.05	2.10 ~ 3.15
7	22	1.10 ~ 1.65	0.73 ~ 1.10	2.20 ~ 3.30
	23	1.15 ~ 1.73	0.77 ~ 1.15	2.30 ~ 3.45
8	24	1.20 ~ 1.80	0.80 ~ 1.20	2.40 ~ 3.60
	25	1.25 ~ 1.88	0.83 ~ 1.25	2.50 ~ 3.75
9	26	1.30 ~ 1.95	0.87 ~ 1.30	2.60 ~ 3.90
	27	1.35 ~ 2.00	0.90 ~ 1.33	2.70 ~ 4.00
10	28	1.40 ~ 2.00	0.93 ~ 1.33	2.80 ~ 4.00
	29	1.45 ~ 2.00	0.97 ~ 1.33	2.90 ~ 4.00
11	30	1.50 ~ 2.00	1.00 ~ 1.33	3.00 ~ 4.00
	31	1.55 ~ 2.00	1.03 ~ 1.33	3.10 ~ 4.00
12	32	1.60 ~ 2.00	1.07 ~ 1.33	3.20 ~ 4.00
	33	1.65 ~ 2.00	1.10 ~ 1.33	3.30 ~ 4.00
13	34	1.70 ~ 2.00	1.13 ~ 1.33	3.40 ~ 4.00

〔レジオネラ肺炎に対して〕

年齢目安 (才)	体重 (kg)	1回投与量(g)		1日投与量 (g)
		1日2回 の場合	1日3回 の場合	
6ヶ月	8	0.60	0.40	1.20
	9	0.68	0.45	1.35
1	10	0.75	0.50	1.50
	11	0.83	0.55	1.65
2	12	0.90	0.60	1.80
	13	0.98	0.65	1.95
3	14	1.05	0.70	2.10
	15	1.13	0.75	2.25
4	16	1.20	0.80	2.40
	17	1.28	0.85	2.55
5	18	1.35	0.90	2.70
	19	1.43	0.95	2.85
6	20	1.50	1.00	3.00
	21	1.58	1.05	3.15
7	22	1.65	1.10	3.30
	23	1.73	1.15	3.45
8	24	1.80	1.20	3.60
	25	1.88	1.25	3.75
9	26	1.95	1.30	3.90
	27	2.00	1.33	4.00
10	28	2.00	1.33	4.00
	29	2.00	1.33	4.00
11	30	2.00	1.33	4.00
	31	2.00	1.33	4.00
12	32	2.00	1.33	4.00
	33	2.00	1.33	4.00
13	34	2.00	1.33	4.00

〈成分分量〉 1g中:クラリスロマイシン 100mg (力価)

〈性状〉 においはなく、味は甘い、白色の粉末(ストロベリー風味)

〈効能効果〉 1. 一般感染症

〈適応菌種〉

本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、インフルエンザ菌、レジオネラ属、百日咳菌、カンピロバクター属、クラミジア属、マイコプラズマ属

〈適応症〉

表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染、感染性腸炎、中耳炎、副鼻腔炎、猩紅熱、百日咳

2. 後天性免疫不全症候群(エイズ)に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス(MAC)症

〈適応菌種〉

本剤に感性のマイコバクテリウム・アビウムコンプレックス(MAC)

〈適応症〉

後天性免疫不全症候群(エイズ)に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス(MAC)症

〈用法用量〉 1. 一般感染症

用時懸濁し、通常、小児にはクラリスロマイシンとして1日体重1kgあたり10~15mg(力価)を2~3回に分けて経口投与する。レジオネラ肺炎に対しては、1日体重1kgあたり15mg(力価)を2~3回に分けて経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

2. 後天性免疫不全症候群(エイズ)に伴う播種性マイコバクテリウム・アビウムコンプレックス(MAC)症

用時懸濁し、通常、小児にはクラリスロマイシンとして1日体重1kgあたり15mg(力価)を2回に分けて経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。